



様式第 6 号 (第 6 条関係)

平成 25 年 月 日

安曇野市議会議長 様

会 派 名 無所属連合
代表者氏名 荻原 勝昭
経理責任者氏名 小林 純子



平成 25 年度政務活動費収支報告書

安曇野市議会政務活動費の交付に関する条例第 9 条の規定により、平成 25 年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収支決算

収入の部

(単位：円)

項 目	決 算 額	備 考
政務活動費	262,500 円	52,500 円×5 人
合 計		

支出の部

項 目	決 算 額	備 考
研究研修費	8,000	研究会年会費、研修会参加費
調査旅費	86,160	県外視察旅費等 (86,252 円のうちの一部)
資料購入費	116,600	新聞代、書籍代、資料代等 (117,269 円のうちの一部)
広報費	42,500	通信発行、ホームページ管理 料等 (86,185 円の一部)
その他の経費	9,240	情報公開コピー代
合 計	262,500	

2 収入支出差引残高

0 円

備考

- 1 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載すること。
- 2 政務活動実施状況 (別紙) を添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	みどりネット信州政策研究会への参加	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「持続可能な社会」を目指し、環境、人権、平和、市民の権利などについて調査研究、政策提言、広報活動を行うため。	
活動の概要	日時	平成 25 年 4 月 24 日 (水) 13:30 から 平成 25 年 5 月 29 日 (水) 13:30 から 平成 25 年 7 月 1 日 (月) 13:30 から 平成 25 年 8 月 26 日 13:30 から 平成 25 年 10 月 16 日 (水) 13:30 から
	研修先・主催者等	みどりネット信州主催
	報告内容・実施したこと。	① 長野県環境エネルギー戦略 ～第3次長野県地球温暖化防止県民計画～ ② 不用食器(陶磁器)リサイクル ③ Facebook の活用方法 ④ ドイツに学ぶ、日本における新しい健康保養地 ⑤ EV(電気自動車)を活用して持続可能な社会へ
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	① 欠席 ② 松本市・波田地区消費者の会では6年か前から家庭で不要になった食器を回収し、岐阜県的美濃焼に持っていき再生する取組を行っている。この取組によりゴミの減量化、最終処分場の延命はもちろん、消費者、生産者による地域間交流も生まれている。塩尻市、池田町でも取り組みが始まっている。安曇野市でもできないか検討したい。 ③ みどりネット信州のホームページの補完、充実のためにフェイスブックの活用を学んだ。情報発信だけでなく情報収集にも活用でき、議員活動にも有効利用したい。 ④ 欠席 ⑤ 白馬村でのEVを活用した持続可能な社会への取り組みについて聞いた。安曇野市でも次世代自動車充電インフラ整備に力を入れるべきではないか。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

政務活動実施状況

活動名	「安曇野市地区商工観光関係者」との懇親会	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	「安曇野地区商工観光関係者との懇談会」 阿部守一長野県知事講演「県政状況」	
活動の概要	日時	平成 25 年 7 月 3 日 (水) 17 時から約 2 時間
	研修先・主催者等	安曇野市豊科地区商工会
	報告内容・実施したこと。	商工会活動状況とこれから、
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	長野県内の商工業について 県下 1 位を誇る安曇野市出荷額等、これからの県内における商工業の重要性について学ぶ。 法人組織の非営利団体で、商工業、観光産業の発展、福祉の増進に取り組んでいる。地域経済と福祉は切り離せない関係であること。 もっと、商工会への理解、実態を一般市民との理解を求める、努力、工夫の必要性を思った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

別紙

政務活動実施状況

活動名	福島県 川内村視察研修	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	東日本大震災・東京電力第一原子力発電所事故からの復興状況を視察する。	
活動の概要	日時	平成 25 年 8 月 7 日（水）から平成 25 年 8 月 8 日（木）まで
	研修先・主催者等	福島県川内村役場、遠藤雄幸村長
	報告内容・実施したこと。	別紙視察報告書の通り
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	別紙視察報告書の通り

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

吉田 祐男

活動名	公会計：地方公会計制度改革の経緯、背景や目的、及び 地方公会計制度改革の意義に對する調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針(地方改革 新指針)について新たな会計情報を得る為及び問題意識をもち為	
活動の概要	日時	購入日：平成25年8月19日。 平成25年9月12日。
	研修先・主催者等	第一法規K.K. (地方公会計研究会 編集) (研修村)
	報告内容・実施したこと。	書籍「早わかり公会計の教科書」(第一法規K.K.) 7,400円 を購入し、地方公会計制度改革の内容について学んだ
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	地方公共団体(当市豊野市)における行政改革の更なる推進のための指針や、会計情報を得る 事が出来、予算、決算の審査の際の参考とした。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後に
まとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

吉田 満男

活動名	鳥取県鳥取市の行財政改革の方向性を得る為の情報に関する調査研究活動。	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	当市の行財政を行うには、日本の行財政状況の方向性や現状を勉強する必要が有る為。	
活動の概要	日時	購入日：平成25年9月12日
	研修先・主催者等	「日本の次期」= 櫻井よしこ著。
	報告内容・実施したこと。	書籍「日本の次期」新湘社。(櫻井よしこ) 1,575円 ・「この残酷な世界で日本経済だけがなぜ復活できるのか」 徳間書店(渡辺善世) 1,365円 ・「日本人が知らない世界が築く最強日本株」 徳間書店(渡辺久芳) 1,470円
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	当市の行財政の方向性を知らぬが故に立派な。 当市を知る事は、果て知らずであり又、国を知らずでは成らぬ。 以上、世界の状況をも見通して行く必要あり。 役に立った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

吉田 謙男

活動名	市の行財政を行う中で、先人の思いや、座右の言葉を通して市民に人間としてのあり方に関わる調査研究活動。	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	市の行財政、文化活動等を行う中で、先人の思いや、座右の言葉を通じて市民一人一人が人間としてどうあるべきかを問う意。	
活動の概要	日時	平成25年9月12日。
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「明日が変わる座右の言葉」青春出版社 (話趣の達人倶楽部) 1,050円 を購入し、先人の思いなどを市民にわかりやすくお話しすることが出来た。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	市民との対話の中で先人ののこした思いや 名言を理解し話を盛り下げる事が出来た。 例:解決策がわからないのではない、問題がわかって いないのだ(チェスタート)

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	少子高齢化社会についての調査研究活動。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	当市が（当市ばかりではないが）サイレント・キラー襲来の如く直面している少子高齢化社会への対応を考えるため。	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 8 月 3 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「人口減少社会という希望：コミュニティ経済の生成と地球倫理」を購入し、当市がやがて直面する課題につき示唆を得んとした。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	人口減少、なかんずく生産年齢人口の減少を悲観的に捉える見方は多い。しかし著者は之を逆に見る。右肩上がりの経済成長のみを唯一の価値として励んできた国民集合心理の転換を説く。概ね「論理」としては正鵠を射ていると思うが、「地球倫理」などという或る意味学者の妙な造語によって収束を図らんとするに至って価値が半減している。高橋源一郎の「沈む日本を愛せますか」というような本のほうが「覚悟」に及ぶ点でよりスピリッツとしては deep である。市政に哲学なかりせば人口減少はそのまま市の衰退に繋がるように思う。 概論書ではあるがそれでも市政が向かうべき方向の参考書にはなる。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	山林の維持に関する調査研究活動。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 5 月 30 日
	研修先・主催者等	市内の荒廃した（荒廃しつつある）山林の維持について、日本各地における実践活動を知り、今後の方策の糧を願った。
	報告内容・実施したこと。	書籍「バイオマス材収入から始める副業的自伐林業」を購入し、来るべき市内の山林管理・維持についての方策を探ろうとした。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	結論を先に述べれば役に立たなかった。 日本の山林行政が補助金漬けになっているのは周知なり。森林国を標榜し自然保護を説いても、之を積極的施策として展開する自治体はほぼ皆無。その他循環型社会なる用語もストックフレーズにして真剣に向き合う自治体は少なしと思っていた。 エネルギー政策が生業としての山林維持に繋がる可能性を本書に見い出したかったが、結局活動は副次的なものに過ぎぬと了解した。志はべつにして趣味の範囲を超えぬ書物だった。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	進展するグローバル社会に対し市政がどのように対応すべきかを考える調査研究活動。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	国を挙げてのグローバル社会における「市」の立ち位置を考えるため。	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 5 月 30 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したと。	書籍「脱グローバル論：日本の未来のつくりかた」を購入し、市政が現在直面している課題につき方向性を見出したと考へた。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>本国におけるグローバリズムの席卷はアメリカに追随するキャピタリズム国家としてやむを得ないことであるが、一方グローバリズムの弊害は夙に指摘されている。画一的文化（文化と呼べないような文化）、画一的商品経済、単方向教育 etc, いろんな事象が表層だけで推移し、形而下の事柄しか問題にされない国家国民構造が既に定着しつつある。</p> <p>便利快適、合理的思考は尊ぶものであるとしても、人はパンのみにて生きるものに非ず。平板でのっぺらぼうの国家が望ましいのか否か。国家を構成する自治体は結局国家に庇護されているにせよ自らの足元を形而上において考えるべしと思ひ購入した。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	近代以後の「民主社会」に関する調査研究活動。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	近代が何を齎したか、についての考察。	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 8 月 10 日・13 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「未踏の野を過ぎて」「近代をどう超えるか」（共に渡辺京二著）を購入し、近代以前、以後の社会構造について学ぼうとした。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>古代、中世、前近代、近代現代と続く直線的な進歩史観は単に教科書のものである。近代人が中世人より上等だという事実はなく、むしろ原発事故に対する対応をみても知性の劣化の進展は覆い難し。産業構造の変遷を除けば前近代なる江戸期における人々の方が遥かにコスモスを大事にしていたかを著者は前著「逝きし世の面影」において浮かび上がらせた。</p> <p>著者は熊本に住まう在野の学者である。地方の時代などという根も葉もない言葉とは無縁に独自に思索を重ねている。戦後「近代の超克」なる座談会があったが、未だ近代は超克されていない。著者の思索の跡を辿ることが一地方議員として、これからの市政の展望について考える縁になると考えた。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	発達障害についての調査研究活動。	
活動区分	①調査研究 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	堀金にある発達障害児支援室をより実りある施設とせんがため。	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 4 月 2 6 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍「発達障害の子どもたち」を購入し、当市の発達障害支援について示唆を得んとした。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>当市では近年、堀金に発達障害支援室を設け、教育委員会、健康福祉部と連携して事業を遂行している。</p> <p>専門家の女性数人を擁して活動しているが、しかし支援は緒についたばかりであり、部屋も社協と同じフロアに設置されるなどして未だ強固な体勢になっているとは思えない。そもそも発達障害とは何か。それは個に起因するものなのか、「社会が作った障害」なのか、そもそも「障害」とは何か。そういう基本的なことの理解に供するため当該書を買った。</p> <p>理解はまだ及ばないし、「障害児」を囲い込むことが是なのか非なのか答えは出ていない。問題は彼ら彼女らを見守る側の「教養」にかかっていると思うが。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 7 月 4 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したことです。	書籍『混合診療「市場原理」が医療を破壊する』（出河雅彦著）を購入し、混合診療の問題点について学んだ。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	TPP との絡みで注目が集まっている混合診療だが、難しい問題でわかりにくくどこから手を付けていいかもわからなかったが、本書により混合診療に関する知識を得るとともに、多種多様な議論・意見知ることができた。混合診療の全面解禁には反対すべきとの自分なりの結論に至った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	購入日：平成 25 年 4 月 27 日
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	書籍『哲学の自然』（中沢新一と国分功一郎の対談集）を購入し、議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるための一助とした。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	中沢新一と国分功一郎という気鋭の哲学者の対談集というところに興味関心をもって購入したが、この二人が原発反対運動、小平市の道路建設反対活動に共鳴し、共に積極的に活動している実践家であることをこの本で初めて知り、意外な面での収穫があった。原発や道路建設に反対する理由が、「自然」に対する哲学的理解によるものであることがわかった。とりわけ「第 IV 章 どんぐりと民主主義」は民主主義とは何かという本質的な問題を扱っており啓発された。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため調査研究活動	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員としての資質の向上と政策立案能力を高めるため	
活動の概要	日時	定期購読
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・「日経グローバル」は、地方分権問題をはじめとする国と地方の抱える課題について、自治体経営や地域振興に役立つ情報が得られるため定期購読した。 ・婦人民主クラブ「ふえみん」は、女性の生き方、ジェンダー、平和、脱原発、環境などをテーマとした新聞で、女性の視点からの政策立案に役立てるため定期購読した。 ・市民活動総合情報誌「ウォロ（V o l o）」は、大阪ボランティア協会が発行する総合情報誌で、福祉政策立案のヒントになるため定期購読した。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<ul style="list-style-type: none"> ・「日経グローバル」は、自治体改革、自治体財政など、実例わかりやすく解説された記事が多く、「事例に学ぶ自治体防災」や「実践・自治体法務」の記事は特に役立った。 ・「ふえみん」は、マスメディアが報じないような、しかし女性にとっては見逃せない記事が多く、貴重な情報源となった。 ・「ウォロ（V o l o）」は、分野・セクターを越えた社会的課題に市民がいかに関わるかを独自のアプローチで発信しており、社会的弱者の課題把握の面で非常に役立った。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

吉田 清 男

活動名	市議会議員としてH.P (ホームページ) を作り広く市民に活動内容を知ってもらう為。	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	議員活動の内容(一般質問等)を広くHPを通じて小冊報発信する	
活動の概要	日時	平成25年4~10月
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	議員活動報告等。 4~10月分 20000円 10000円
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	H.Pを通じて議員として何を問題とし解決したかを知ってもらった。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	ホームページの運営管理	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	会派所属議員・小林純子の活動を市民に広報・公聴するため	
活動の概要	日時	ホームページによる広報広聴は随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	・ホームページによる広報広聴を行った。 小林じゅん子 安曇野市議会議員のホームページ http://junko.voicejapan.net/
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	市民から多くの意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。調査検討して行政に提案中のものもある。 主な意見は、次の通り。 1、松くい虫対策のための空中散布について 2、子宮頸がんワクチン被害者の方からの相談と定期接種・任意接種それぞれの補償制度について 3、『80-60 活動の推進（80歳時点で60歳の体質年齢を確保する活動）』の推進について 4、虹鱒養殖の大敵、サギの追い払い対策について 5、空き家対策と活用について 6、外国人の生活支援や就労問題に関する相談や意見

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	広報紙の発行	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	会派所属議員・相田登美枝の活動を市民に広報するため	
活動の概要	日時	広報紙「ひだまり通信」平成25年4月～9月（6回）発行
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	相田登美枝 広報紙「ひだまり通信」を作成し、支援者らの協力により配布した。 なお、発行した広報紙を添付します。ただし、選挙に関する政治活動ととれる内容が含まれるものは省く。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	月に1回のペースで開催している「ひだまりの会」と連携して、市民から意見聴取に努めた。多くの意見が寄せられたので、今後の活動に活かしたい。 1、長野県は健康長寿日本一、幸福度総合ナンバーワン、これを安曇野市にも 2、子宮頸がんワクチン接種「勧奨中止」について 3、生きがいデイサービスについて 4、地域力を生かした「子育てサロン」について

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	情報公開請求	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	情報公開請求により出てきた情報をもとに、政策立案や政策見直し等につなげるため。	
活動の概要	日時	随時
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開請求は次の機関に対して行った。 安曇野市 穂高広域施設組合 ・穂高広域施設組合に対しては、一部の情報開示内容に疑問があったため不服申し立てを行った。
	まとめ（感想・市政に活かせること等）	<p>議員に限らず市民がわがまちの身近な政治に関心を持ち、どんどん情報公開することで、行政が開かれ、風通しがよくなり、市民に近い政治が実現すると考え、積極的に情報公開請求を行っている。</p> <p>穂高広域施設組合の情報公開は安曇野市の情報公開制度に準じて行われているが、これまで情報公開請求されること自体を想定していなかったことと、実際扱う件数が少ないということから、制度運用に慣れておらず手続き上の課題が多いと感じた。</p>

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	経済政策を研究	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	平成25年5月14日()から 平成25年9月30日()まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
報告内容・実施したこと。	「はじめの経済学上・下」「新自由主義の帰結」「経済」「人権赤旗」等より国地方自治体の財政、市民生活の経済的状況、政策を学んだ。	
まとめ(感想・市政に活かせること等)	新自由主義経済政策のもとで、市民の生活をどう守るか、市の施策のあり方等の研究理論化をさらに進めなければならぬ。	

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

政務活動実施状況

活動名	米國駐留軍が長野県内上空を飛行できるのはなぜか、 TPP交渉参加前に米國とだけ事前協議をするのはなぜか	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的	いずれも市民生活に影響があることなので、その 根拠となるものを調査研究するため	
活動の概要	日時	平成25年 4月25日 () から 平成25年 5月12日 () まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
報告内容・実施したこと。	書籍「日米同盟の正体」「日本の情報と外交」 「これからの世界はどうなるか」「不愉快な現実」 「独立の思考」「本当は憲法より大切な日米地位 協定入門」を購入し、日本の国際間に於ける 政治的・経済的の立ち位置、特に戦後深 い関係にある米國について、かなり理解できた。	
まとめ(感想・市政に活かせること等)	1951年9月8日 日本は48カ國の代表とカンフロン シスコで講和条約(平和条約)を結んだ。同日、 日本は米國と安保条約を締結し、1952年2月28日 日米行政協定に調印した。これにより、米國は 連合國占領軍から引き続き米國駐留軍とし て単独で日本のどこでも必要なだけ自由に 使用できるようになっていたことが理解できた。 また日本経済の失われた20年は米國を中心とする 関税トランプ政策に起因していることが数値上 明らかになっている。日本の米國に隷属しない自主的 な政治経済運営が望まれる。地方自治体も國の 財政赤字をどうあるか考えるが、市民福祉の実現を!	

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後に
まとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	国民・市民のために政治を担当する者はどうあるべきかを研究	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	平成25年4月25日()から 平成25年8月12日()まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	「カタタの教訓 超大国に屈しない外交」 「アメリカに潰された政治家たち」「総理大臣になりたい」「美しい村に放射線が降った」 「所六の警告」を購入し、学んだ
まとめ(感想・市政に活かせること等)	民意を汲み取ることに不断の努力をしなければならぬことを改めて感じた。政策提言に今後も生かしていきたい	

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	観光政策の研究	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	平成25年7月28日()から 平成25年8月12日()まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	「100%の超豪華」を知ってほしい長野県の日本一を購入し、情報収集表現の技術、県内の市町村のフロントについて学んだ。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	全国発進できる市の観光政策を検討提言のために今後も生かしていきたい。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	危機管理のための研究	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	平成25年 5 月 17 日 () から 平成25年 月 日 () まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	「図からわかる防災新常識」を購入し、防災のための様々な対応を学んだ。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	危機管理の中で役立てる531をしていく。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。

別紙

政務活動実施状況

活動名	領土問題 特に中国 韓国との関係の研究	
活動区分	①調査 ②研修 ③資料作成 ④資料購入 ⑤広報広聴 ⑥要請・陳情 ⑦その他	
活動の目的		
活動の概要	日時	平成 25 年 7 月 28 日 () から 平成 25 年 月 日 () まで 時 分から 時 分まで
	研修先・主催者等	
	報告内容・実施したこと。	『日本の領土問題』今と未来がわかる本 を購入し、学んだ。
	まとめ(感想・市政に活かせること等)	領土についてきちんとした認識 をもつことは日本国民として必要 である。

備考 政務活動等実施状況は活動ごとに作成し、領収書その他支出を証する書類を最後にまとめて添付すること。